海外農林業情報 No.80

FAO 食料価格指数について

FAO 食料価格指数 (FFPI) は、FAO が毎月主要食料の総合指数を計測し、発表するものです。世界の農産物市場の動向をモニタリングするため 1996 年に導入され、5 つのグループの価格指数の平均 (各グループの輸出シェアにより加重平均) から構成されています。具体的には、穀物 (小麦、トウモロコシ、コメ)、乳製品 (バター、全脂粉乳、脱脂粉乳、チーズ)、肉類 (鶏肉、豚肉、牛肉、羊肉)、砂糖、植物油 (大豆油、ヒマワリ油、ナタネ油、落花生油、綿実油、コプラ油、パーム核、パーム油等) を対象としています。また、基準年を 2002~2004 年として、その平均指数を 100 としています。

FAO は1月に入り、2017年の最終値となる12月の価格指数と過去の動向を発表しました。2017年は、2016年と比べて砂糖が急落した一方で、乳製品と肉類が急上昇し、穀物と植物油も上昇基調となり、その結果、指数は前年を8.2%上回りました。一方、基準年の2002~2004年と比較すると、2011年の価格は2.3倍に高騰していたのが、2017年は1.75倍となっており、少し落ち着いているようです。ただし、品目別に見ると穀物は1.5倍であるのに対し、砂糖は2倍、肉類は1.7倍、乳製品は1.8倍となっており、これは途上国全体の消費が穀物から畜産物へ移行していることを反映しているのではないかと思われます。

内訳をみると、**穀物**の 12 月の価格指数は 152.7 ポイントと前年同期より 7.4%高く、2017 年全体の平均値も前年より3.2%高くなっています。これは、十分な供給があった小麦の価 格が軟調であったのに対し、アルゼンチンの天候不順の影響を受けたトウモロコシや、需要 増加と輸出国での通貨上昇を受けたコメの価格が堅調に推移したことを反映しています。 植物油は、12 月の指数が 5 ヵ月ぶりに下落しましたが、2017 年の平均値は 169 ポイント と、前年より3%高い水準となっています。12月の下落は、マレーシアとインドネシアで の好調な生産を受けた在庫積み増しによりパーム油の価格が下がったことに加え、カナダ とオーストラリアでナタネ生産予測が上方修正されたことを反映しています。他方、パーム 油価格の低下との関係で、大豆油の価格も低下しています。肉類については、2017年の平 均値は170ポイントと前年を9%上回っている一方、過去5年の平均と比べると4.7%下回 っています。2017年全体で見ると、羊肉の価格上昇が最も大きく、次いで豚肉、鶏肉、牛 肉となっています。**乳製品**は、2017年に入って価格が急上昇しましたが、その後輸出が増 えて需要が緩和したことから、指数はこの3ヵ月間、下落しています。脱脂粉乳について は、EU の介入買取り在庫を警戒して、価格の下落につながっています。それでも、乳製品 の 2017 年全体の平均値は 202.2 ポイントと前年より 31.5%高い水準となっています。**砂** 糖は、最大の生産国であるブラジルでの豊作と、インドおよびタイでの生産回復を受け、 2017年は全体として国際価格が下落し、指数の平均値は前年を11.2%下回りました。

なお、2月以降の FAO 価格指数の発表予定日(イタリア時間)は、2月1日、3月1日、4月5日、5月3日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、10月4日、11月1日、12月6日となっています。

<参考リンク>

FAO Food Price Index (FAO)

http://www.fao.org/worldfoodsituation/foodpricesindex/en/

表 1 FAO 食料価格指数の推移

FAO food price index							
		Food Price Index ¹	Meat ²	Dairy ³	Cereals ⁴	Vegetable Oils ⁵	Sugar
2000		91.1	96.5	95.3	85.8	69.5	116.1
2001		94.6	100.1	105.5	86.8	67.2	122.6
2002		89.6	89.9	80.9	93.7	87.4	97.8
2003		97.7	95.9	95.6	99.2	100.6	100.6
2004		112.7	114.2	123.5	107.1	111.9	101.7
2005		118.0	123.7	135.2	101.3	102.7	140.3
2006		127.2	120.9	129.7	118.9	112.7	209.6
2007		161.4	130.8	219.1	163.4	172.0	143.0
2008		201.4	160.7	223.1	232.1	227.1	181.6
2009		160.3	141.3	148.6	170.2	152.8	257.3
2010		188.0	158.3	206.6	179.2	197.4	302.0
2011		229.9	183.3	229.5	240.9	254.5	368.9
2012		213.3	182.0	193.6	236.1	223.9	305.7
2013		209.8	184.1	242.7	219.3	193.0	251.0
2014		201.8	198.3	224.1	191.9	181.1	241.2
2015		164.0	168.1	160.3	162.4	147.0	190.7
2016		161.5	156.2	153.8	146.9	163.8	256.0
2016	December	170.3	157.1	192.6	142.2	183.0	262.6
2017	January	174.6	158.8	193.0	146.9	186.3	288.5
	February	175.5	161.2	194.2	150.5	178.7	287.9
	March	171.6	165.2	189.8	147.8	167.6	256.5
	April	168.9	169.3	183.6	146.0	161.1	233.3
	May	172.9	172.7	193.0	148.0	168.7	227.9
	June	175.3	175.6	209.0	154.3	162.1	197.3
	July	179.0	174.9	216.6	162.2	160.4	207.5
	August	177.2	174.3	219.7	153.0	164.4	203.9
	September	178.6	174.0	224.2	151.9	171.9	204.2
	October	176.5	173.1	214.8	152.7	170.0	203.5
	November	175.6	172.6	204.2	153.1	172.2	212.7
	December	169.8	171.6	184.4	152.7	162.6	204.1

¹ Food Price Index: Consists of the average of 5 commodity group price indices mentioned above, weighted with the average export shares of each of the groups for 2002-2004: in total 73 price quotations considered by FAO commodity specialists as representing the international prices of the food commodities are included in the overall index. Each sub-index is a weighted average of the price relatives of the commodities included in the group, with the base period price consisting of the averages for the years 2002-2004.

出典: http://www.fao.org/worldfoodsituation/foodpricesindex/en/ より抜粋

文責:森 麻衣子

本情報のメール配信をご希望の方は、<u>件名に『海外農林業情報配信希望』と記入した空(から)メール</u>を下記までお送り下さい。ご意見、ご感想もお待ちしております。 E-mail アドレス: <u>deskb@jaicaf.or.jp</u>メールを送付された方には、確認メールをお送りします。送信後2週間以内に届かない場合は、お手数ですが03-5772-7880(担当:森・西野)までお電話下さいますようお願い申し上げます。なお、メール配信をご希望の方には、本ミニ情報のほか、セミナーのご案内等、当協会からのお知らせが届くことがありますので、併せてご了承下さい。

発行:(公社)国際農林業協働協会(JAICAF) 〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目 10-39 赤坂 KSA ビル3階